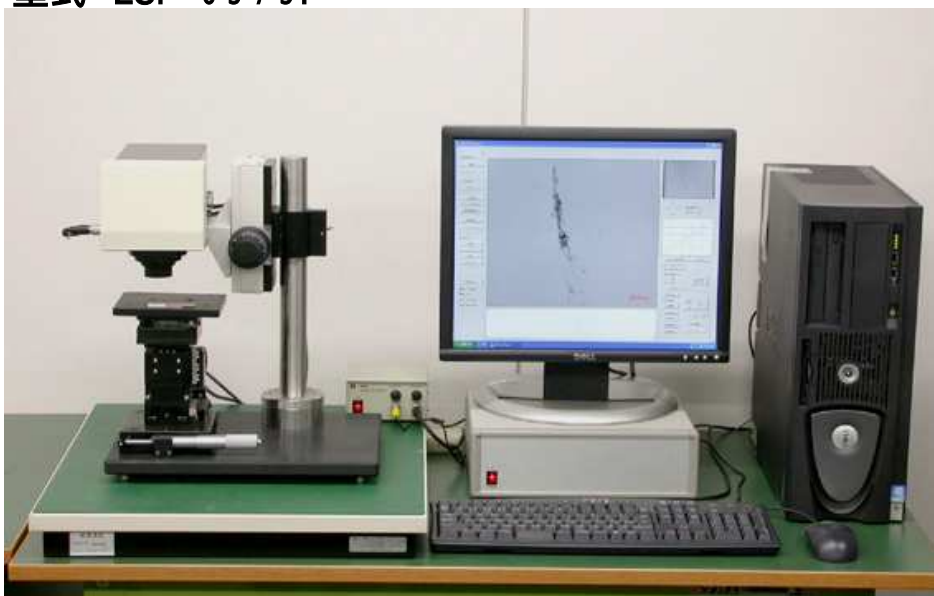


パルスレーザー励起光源を用いて微小領域の時系列蛍光観察ができます。



# レーザー走査蛍光イメージャ

型式 LSF-6575P

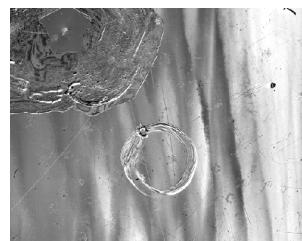


(特徴)

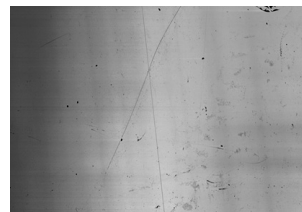
レーザー共焦点方式なので、透明物体でも高コントラスト画像が得られます。  
最大3億2千万画素なので、マウスによりモニター上で600倍以上に拡大可能。  
蛍光観察フィルタは交換式で、外すことで、通常のイメージでも可視化できます。  
8倍速モードで約15秒で画像を取得して表示します。  
XYZの移動ステージはコントロールソフトにより制御可能です。  
蛍光観察センサーはフォトマル(又はAPD)を使用するので微小光量でも検出可能。  
計測視野は、X、Yとも0.2mm以上可能です。  
Z軸(フォーカス方向)精度は0.25  $\mu\text{m}$ 以下でコントロールできます。  
レーザー励起光源はスポット径は1  $\mu\text{m}$ 以下で使用できます。  
被写界深度は1~2  $\mu\text{m}$ で観察出来ます。  
レーザー励起光源は5ns以下のパルスで蛍光読出しを10nsで時系列で観察が可能。  
励起光源波長は650nm、5mwで、蛍光観察波長は750nmで計測できます。  
プレビュー機能で観察物の位置決めが容易です。

画像サンプルの一例

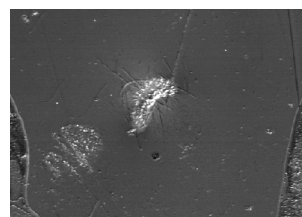
位相差フィルム



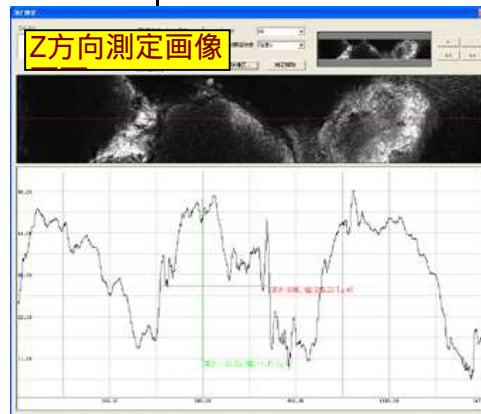
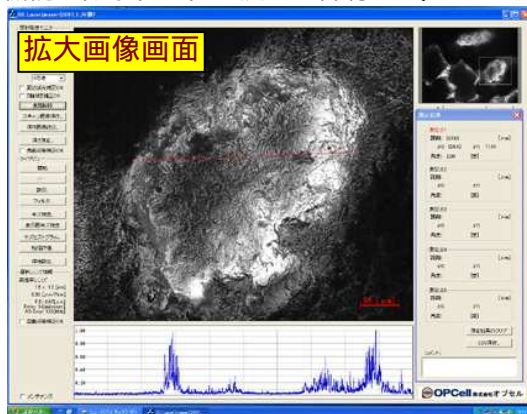
透明フィルム表面キズ



フィルム内部ゴミ



位相差フィルム



(注)このカタログは予告無く変更することがあります。

ご質問、特注仕様などのお問い合わせはこちらまで

株式会社オプセル <http://www.opcell.co.jp> E-mail: support@opcell.co.jp

〒333-0844 埼玉県川口市上青木3-12-18 SAITEC507 TEL:048-260-3308 FAX:048-260-3309